

図書館だより 第9号



新しい本が入りました！ ※別紙一覧表をご覧ください。

＜話題の図書の中から＞

ヒブリオバトルのチャンプ本決まる！！
(1学年 12月 22日実施)



寒暖差が激しい日々が続きましたが、梅の花も咲き始めています。一步一步春が近づいています。3年生は、受験の真っ只中、くれぐれも体調管理には気をつけてください。

2月の新着図書が入りました。
1・2年生は、ぜひ積極的に利用してください。

- チャンプ本** : 『六人の嘘つきな大学生』
浅倉 秋成 (KADOKAWA)
- 準チャンプ本** : 『ありあまるファンタジーを』
Nakamu (KADOKAWA)
- 準々チャンプ本** : 『その悩み、僕らなら数学で解決できます！』
はなお&でんがんと仲間たち
(河出書房新社)

おめでとう！

1. 蔵書点検による閉館について

◆閉館期間：3月8日(水)～10日(金)

年1回図書館の全蔵書の所在を確認します。閉館しての作業となりますが、
急ぎの時は、司書まで遠慮なくお尋ねください。

2. 3年生へお願い

◆返却期限が過ぎている図書は、至急返却をお願いします。

図書館の本は、狛江高校の貴重な財産です。後輩のためにも借りた図書は
卒業までにきちんと返してください。よろしくね！

2月・3月のカレンダー (変更される場合があります) グレーは休館

日	月	火	水	木	金	土
			2/1	2	3	4 土曜授業 午後閉館
5	6	7	8	9	10	11 (建国記念の日)
12	13	14	15	16	17	18 土曜授業 午後閉館
19	20 入学者選抜 準備 閉館	21 入学者選抜 (学力) 閉館	22 入学者選抜 (採点) 閉館	23 (天皇誕生日)	24 入学者選抜 (採点) 閉館	25
26	27 入学者選抜 (採点) 閉館	28	3/1	2 学年末考査	3 学年末考査	4
5	6 学年末考査	7 学年末考査	8 蔵書点検 閉館	9 蔵書点検 閉館	10 蔵書点検 閉館	11

『直立二足歩行の人類史』
ジェルミー・デシルヴァ
(文藝春秋)



なぜ人間だけが直立二足歩行動物として生き延びたのか。「足首専門家」の人類学者が、古人類から現代人の歩き方まで調べ上げたノンフィクション。「二本足が人間に人間性をもたらした」真実とは何かを解き明かす。

『オスとは何で、メスとは何か』
諸橋 憲一郎
(NHK出版)



生物はオスとメスが別個に存在しているのではなく、両者は連続している。性の本質をそう捉える研究が進んでいる。さまざまな生き物の多様な雌雄のあり方と、それを形づくる仕組みの解説から、性本来の姿を明らかにする。

『村上春樹 映画の旅』
早稲田大学坪内博士
記念演劇博物館【監】
(フィルムアート社)



村上春樹の創作活動に映画が与えたものは何か。通っていた映画館や早稲田大学在学時に読んでいたシナリオ、エッセイや小説のなかに登場する数々の映画、そして小説を映画化した作品などに関する豊富な資料を辿りながら、村上文学と映画の世界を旅する図録。書き下ろしのエッセイも収録。

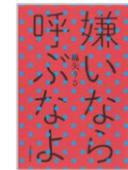
『できることならスティードで』
加藤 シゲアキ (朝日文庫)

キューバ、大阪、そしてパリ紀行、一瞬のブラジル体験に、身体の旅、思索の旅…。10代より葛藤を抱えながら旅先で徐々に自らの道を見据えていく、そんな青年作家の旅をテーマにしたエッセイ集。

『物価とは何か』
渡辺 努
(講談社)

「バブルとその崩壊、そのときの物価の動向は？」「なぜ企業は値上げをせず、商品を小さくするのか？」「失業、不況、ハイパーインフレ、そして長期デフレなど社会の混乱が続く中での物価は？」経済の専門家がこれらの疑問について物価理論を駆使して説き明かす。

日経・経済図書文化賞受賞



『嫌いなら呼ぶなよ』
綿矢 りさ
(河出書房新社)

「一応、暴力だろ。石でも言葉でも嫌悪でも」。妻の親友の家に招かれた僕。だが突然僕の行動をめぐってミニ裁判が始まり……心に潜む“明るすぎる闇”に迫る綿矢りさの新作。全4作品を収録。

＜サイエンスを学ぶ図書の中から＞



『自然科学
ハンドブック
恐竜・古生物図鑑』
ゲレゴリー・F・ファンストン
(創元社)

恐竜と古生物が一冊でわかるハンドブック図鑑。700点以上のイラストとともに200種以上の恐竜・古生物の特徴を解説。最新の科学的知見をもとに生態、進化、分類などの基礎知識を学べるガイドブック。



『ニュートン式超図解
最強に面白い！
プレミアム微分積分』
高橋 秀裕【監】
(ニュートンプレス)

ニュートンがどのように微分積分を誕生させたのかをたどりながら、微分積分をゼロから学べる1冊です。誕生から微分方程式まで、微分積分がゼロからわかる！！



『みんなで考える
地球環境
Q&A145
-地球に代わる
惑星はない』
マイク・パーナズリー
(丸善出版)

私たちが生活する地球は食料供給や気候変動、経済活動など数え切れない問題を抱えている。地球規模の問題に対し、私たちに何ができるのか？著者によるデータ分析や問題にどう対処すべきかといった提言をQ&A方式でまとめて記載、巻末には、用語・単位の解説も添付。

ミュージアムの世界から



『読む名品 創立
150年東京国立
博物館の国宝』
宝島社 (宝島社)

1872年に発足し、日本で最古の博物館として知られる東京国立博物館が開館150年を記念して開催する特別展「国宝東京国立博物館のすべて」にて展示する国宝89件を解説。
絵画から書跡、考古、漆工、刀剣まで時代背景や技法を読み解く。



『ザ・ミュージアム
-世界の知と美
の殿堂』
オーウェン・ホプキンス
(河出書房新社)

世界の主要な博物館と美術館を網羅した歴史図鑑。オールカラーで写真図版250点を掲載。古代ギリシャのパルテノン神殿からデジタル・バーチャル・リアリティまでの詳細な歴史。日本の全18館を紹介。